

◆もし、あなたの会社が炎上してしまったら？◆

さて、あなたはフェイスブックやツイッターなどのソーシャルメディアが企業に甚大な被害をもたらす可能性があることをご存知でしょうか？

◆ ----- ◆
ささいな発信が火種になる！？どんな企業にも起こり得る炎上のリスク

◆ ----- ◆
スマートフォンの普及に伴い、
・フェイスブック ・ツイッター ・インスタグラム ・ブログ ・YouTube
などの**ソーシャルメディア**は、いまや『一般的なコミュニケーションツール』になりました。

企業の集客ツールや広報的な役割も果たし、うまく使えば、会社の業績アップに役立ちます。

しかし一歩使い方を間違えると「炎上」を引き起こしてしまいます。
炎上とは、インターネット上に発信された情報に対して、批判的なコメントが集中することです。
企業が対象になった場合は、営業停止や破産に追い込まれてしまうケースもあるようです。



◆企業が炎上被害にあった例

1)ある従業員が会社の体制への不満をツイッターに投稿したことで、企業に批判が殺到し、炎上。
企業への抗議の電話や、メール、嫌がらせ行為が続出した。

2)災害で甚大な被害が出ている最中に、社員がインスタグラムで自社商品の宣伝を投稿。
「今すべきことではない」と、ユーザーから企業への抗議が殺到した。

このような炎上のリスクから会社を守るためには以下のような対策が有効だとされています。

炎上リスクへの対応策

①ネット上の発信に対する社内ルールを制定する

②アルバイトを含む全従業員に対して炎上リスクの教育を実施する

③場合によっては、不用意な発信をけん制するために、内部監査を行なう など炎上を防ぐためには

- ・各種ソーシャルメディアの使い方や特徴を理解する
- ・炎上したらどのような事態が起こるか知るなど、基本を社内で再確認することが第一歩なのかもしれません。

この機会に、社内で話し合ってみてはいかがでしょうか。

□■□ -----
編集後記

----- □■□

今回は、企業の炎上対策についてお伝えしました。
一度インターネット上に広まった情報は、完全に削除するのが不可能であるのが怖いところです。
弊社でも社内ルールをつくることから始めてみようと思いました。

最後までお読みいただきましてありがとうございます。
疑問点などのご遠慮なくお問い合わせ下さいませ。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

